

橋本治氏文書(2)概要

- 1: 文書群番号 104021
- 2: 文書群名 橋本治氏文書(2)
- 3: 出所 橋本治家
- 4: 家業・役職等 下坂部村庄屋、菰縄商
- 5: 地名 兵庫県川辺郡下坂部村／川辺郡小田村下坂部／尼崎市下坂部／尼崎市下坂部1丁目ほか
- 6: 行政区分 兵庫県第11区／下坂部組戸長役場／小田村／尼崎市
- 7: 歴史 樽巻菰・縄の生産は、城下周辺や園田・小田地区等の農村地域の農間余業として、阪神間地域の酒造業と結びついて展開した。農家より菰・縄を集荷し酒造業者に販売する業者（菰縄屋・菰縄仲買）も現れ、尼崎城下荒物仲間が結成されて文政7年（1824）には17軒を数えた。尼崎の菰・縄生産は明治10年代が最盛期で、以後農間余業としては衰退し、第二次大戦後になると市内の農家は作らなくなった。
- 8: 伝来 昭和50年（1975）に橋本治氏より借用、平成20年4月に整理・目録作成を完了、5年に寄託を受けた。
- 9: 史料入手先 橋本治氏
- 10: 点数 24点（目録件数24件）
- 11: 年代 明治35年（1902）～昭和10（1935）
- 12: 構造と内容 本文書群は下坂部の菰縄商橋本家を出所とする、明治後期～昭和初期の菰縄売買に関する帳簿類である。下坂部村農家を主な集荷先とする集荷帳、および阪神間の酒造元（山邑酒造株式会社など）を取引相手とする販売帳簿が大半を占める。
- 13: 関連史料 橋本治氏文書(1)
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 松迫寿代